

[illegible]

以候事人札一付詳知ハ九月廿五事  
 一後ノ領總府官報又ハ本府ヲク  
 ハ木浦府廳指示ヲ見ヨ  
**朝鮮總督府**

**法人登記**

家總地方金融組合登記事項中變更  
 大正四年八月或拾日理事山中盛三郎  
 當任同山田家一就任  
 大正四年九月拾七日登記  
 京 城 地方法院 原州支廳

**釜山日報販賣**

京城太平町二丁目  
 諸新聞取次盛文堂

**解傭廣告**

**店員 保延清貞**

右者九月廿日附船發候に付今令歸店  
 とは何等の關係無之候  
 京城 大漢門前

**盛文堂**

**論壇 勇將浮田博士**

**實業之白**

各國時計  
 自轉車  
 蓄音機

直輸入  
 卸商

京城黃金町二丁目百八十一番地  
**喜多金光堂**  
 (電話) 一〇一五等  
 振替口座東京七八二番

**實業辻說法**

實業  
 親子  
 三十代の若者に代て老老兼役(三十棒)

新書 **思想の衝突**  
 當者のみに起る禍新派博士  
 東京大銀行の首腦者・楚水生  
 役立たぬ學問の仕方建部博士

浮田博士每號執筆  
**書生學**

成者は現代のオリウチー一個々時事に  
 達する所あり慨然言を執つ此大難篇  
 を草す一書生に何ぞや大人に何ぞ  
 や一言一句警世の大々の痛快文字なり

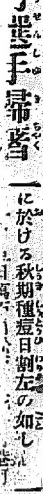
山林原野の**新利殖法**  
 東 十 七 圓



花月樓上趣向を凝した餘興の數

雨あめの祭まつり日ひ

雨の共進會場



廿五日午後二鐵道館にて

汗になつた交換手  
見物人曰く「若い娘が可愛さうに……」

忙しい電話

したもの、  
或は貯金に

内開放時間は七時より

▲臺灣の三十三時間

其多忙なること  
し又花柳界に低氣壓を來

へた若村驛長の出迎へを受け懐かし  
見送りを受け出發する、臺北は

換手

力申々早かつた舊毎年水害を受く  
のを事業を得ることを困難の爲め線

司官已省團の親筆

お御所の本繪葉會などのお土産を賣

*The* **MIMATSU'S**  
**"Championship"**

**LAWN TENNIS**  
 (REGULATION)  
**BALLS.**

They are uniform  
 in size, weight,  
 shape and bound

**Yen 7.00**  
 Per Doz.

Makers of  
*Lawn Tennis Rackets, Baseballs & Other*  
*High grade Sporting Goods*

**MIMATSU & Co.,**  
 HONGO ST., TOKYO.  
 Catalogue on Application.

電話一五五六番

千載一遇之名譽

登錄  
米

此精米石商同上 四十石 動力 五馬力

同京城假出張所



九月廿五日  
廿四日午時六分  
仁司





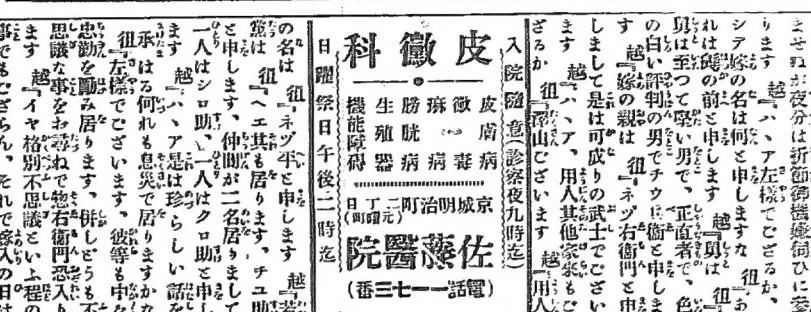


第六十三席

楊如燕口演  
上義三郎速記

毎度申上げるやうでございますが八代將軍吉宗公は徳川十五代の中の明君でございます、尊祿の詔といふ紀州大納言頼昌公の御血統を引いて居られるから従つて英邁尊明の君であられるから、上にこの名將輩より下に大國總帥を宰相や初めの輩者には荻生、塩津、室鳩巢、洋學者に皆木暮國、其他有名なる人物が澤山あつて後世之を尊祿の治と申します、勿論この大國總帥等といふ方は徳川家に

いつて其子が七郎兵衛忠房と申しました、其子が忠勝忠興、又其子が忠七郎忠敏、其から忠敏の子が出雲守忠光といつて是が仲太衛門でございます、終に武州荊陽の城主と成つて二萬石の封祿を受けた、又其子に右衛門忠興は病氣に依つて將軍家へは歸ひ、無幾五百石を領し、一人の云々供を擧げて忠右衛門忠實と申しました、其忠實に子がございます、依つて美濃守忠安の三男を貰ひ受けて



消毒防臭はアイゼル

から續存じてござらうが、全體は石衛門殿、辰の姫の名前は何と申すのでござらう。石衛門殿は孫先生、中へハア何か之は拙者の器成を試すのだなと思ひましたから取敢へず、左様なのは子之助と申します、手前様、越へハア辰の姫が子之助の貴殿御意、イヤ夫は夫は、但イヤも泣く連歌へ参ります。晝間は参り

[illegible]

日曜祭日午後二時迄

の名は「祖」ネグ平と申します。越「若」  
篤は「祖」エ其も居ります、チユ助  
と申します。「仲」名は二名居ると  
一人はシロ助、「人」は二名助と申し  
ます。越「ハ、ア是は珍らしい」龍を  
承はる何れも息災で居ります。か  
祖は様でございます。彼等も中々  
忠勤を勵み居ります。併しどうも不  
思議な事をお尋ねで惣右衛門憑入人  
です。越「イヤ格別不思議といふ程  
ではありませんが、めでた人の日は

とりました。此指ある家柄、大國家の先祖は家康公の父君、明從一位太納言廣忠公に仕へ、始終お側を離れずには居りました大岡忠右衛門忠勝といふ人、此人は高六百石を賜はつて殿忠公に忠勤を盡み、家康公の御代に相成り舊跡に依りまして二千五百石を加増せらる。此忠勝といふ人に子息があつて忠右衛門忠政といふ、是は關ヶ原合戦の時大功を現はしました、忠政に二人の子あり、兄を忠右衛門忠興、二男を兵藏忠義と申し置きた、然るに兄忠興病身に於て家督相続をいたす譯になきせん、父忠政流し此時、譯に三千五百石の内五百石を長男忠興に與へ、三千石は二男の兵藏忠義に譲り、家督を繼がせました、後に大岡義親守忠義と養子としたしましたるが忠が贈らぬ忠右衛門忠相、後大岡越前守と任官いたしました名奉行の間々を取つた人物、五六十石の小身より職務に依つて修に一萬石の加増を賜はりまして三州西大平を領せられました、初め御書院番を御先手召組頭を仰せ付られ中津伊勢に赴き山田奉行を務め、八代將軍の御眼識によつて江戸町奉行仰付けられました、此事は前申上だの通りであります、大岡越前守江戶表に茅葺屋根の多しのを愛ひ、將軍に上申して茅葺屋敷撤止を願出し、瓦葺土蔵造りに改めて火災を未幾に防止しました、又消防夫を分て、いろは四十八組となし總て火の用心といふ事を嚴重にいたした、此越前守或時歌生徂徠先生に面會いたしました時、

大分大勢で行列をいたす様だが觀衆若衆者も澤山あると思えまするな  
へ、二流石の徂徠先生も不思議

●淺底せる堀越商店 東京和泉橋邊本郡日暮の家裏北葛志ノカガ、東宮義典生年卓著なる品質であり、其光榮の偉大なものなり一般貴族の門閥なく日々に其用への織りたる研究所として振擧げして豐饒其國道工場に於ける至りと同様に被褥科中層の賣上を有するに至りし尙ホ、光榮に長く其三名譽を得る賣上の物を蒙り、無上光榮を其各省より蒙り、其光榮界無類の名譽なり次ぐ光榮を以て、尚、其光榮界無類の名譽なりと謂ふべき、店主堀越氏は業務のため、常に急ぎ當斷、決して怠りて不職に爲し、其意を今般今般多年苦心の結果香油に大抵の要領を料科トガリ美濃液は其香油外に市販されず、すべし佳製にして其質の營養に滋く有効にて、實效豊かに、昨、本年ならぬ未嘗有る賣行である、此の「カガ」美濃液も、他品より更に此の際本舖に於ては、「カガ」美濃液を記念とし、一カガ液は、一打掃瓶、參差と美榮液を以て打掃瓶に、家庭意識を以て五等での景品券を添付して、學童園に入りて目下打掃瓶の取道は、非常なにとりかゝつて、日本全國の法支中區に入りて

健腦丸は  
逆上を引下り  
脳元血  
を清  
けし  
め

便通を  
 上し  
 理解力  
 を増す  
 健腦  
 食  
 治す

健腦丸  
治  
神經痛

頭痛、眩暈、記憶力不足、健忘、回腹、増す

健腦丸は、健忘、回腹、記憶力不足、増す

頭痛、眩暈、記憶力不足、健忘、回腹、増す

**幸福 健腦丸**  
 服む人に宿る!!!  
 (一) 三日月廿號、七月廿四、十五、二、  
 滿月十號、五號、廿號、廿二號  
 大阪 新嘉樓 日丹 商會分店  
 大阪 市 船場 日丹 商會分店  
 東京 日本橋區 日丹 商會支店  
 ▲ 貴州は金銀各名産店に取次ぐ

五三二五  
円内円

健胃固腸丸

一服は千金の直あり

いづれなくお腹の工合のーく

きりと下痢するとき

おんもろがん

五三二五  
円内円

主功 食傷 寝冷 又は氣候の變り目 起る 下痢 病に 本舖 大阪 四春堂  
 三本處の分店あり

生うまれつき色いろが白しろい  
やうな白しろさに附つ

高貴  
毛頭  
白

御料  
手彦白

その譯は!!

三被覆力が特に強い、殊  
やノビも悪く、殊  
被覆力の強い美顔  
其儘お化粧顔に現  
四分子が極めて細い  
無く附くものですが  
いよいよ分子の細  
斯ういふ次第で、美

庭にせし無くてな

[illegible]

支居出強所  
新義州 安東 奉天 大連 長春  
錦州 遼陽 營口  
右ノ外内外主要ノ地ニ爲替取引先有之候

A black and white photograph of a large, dark, textured object, possibly a piece of machinery or a large container, with a circular component visible on its side. The object is set against a light, textured background.

分

色が白いからです。こんな白粉にて  
りますが、同じ白粉と言つても、美顔  
白粉はありません。

既にはんごうの白さ  
からです。美しい光澤が加はるのですから、美顔  
は、磨き出し、色艶がなく、白く、

2575-119

白粉は、其眞に迫つた色艶の美しさを  
 得ます。白粉の分子は、程ムラが  
 あります。白粉の原料には、確に足  
 上原料が使つてあります。

らぬ化粧料に言はれて居りますのです











SALE

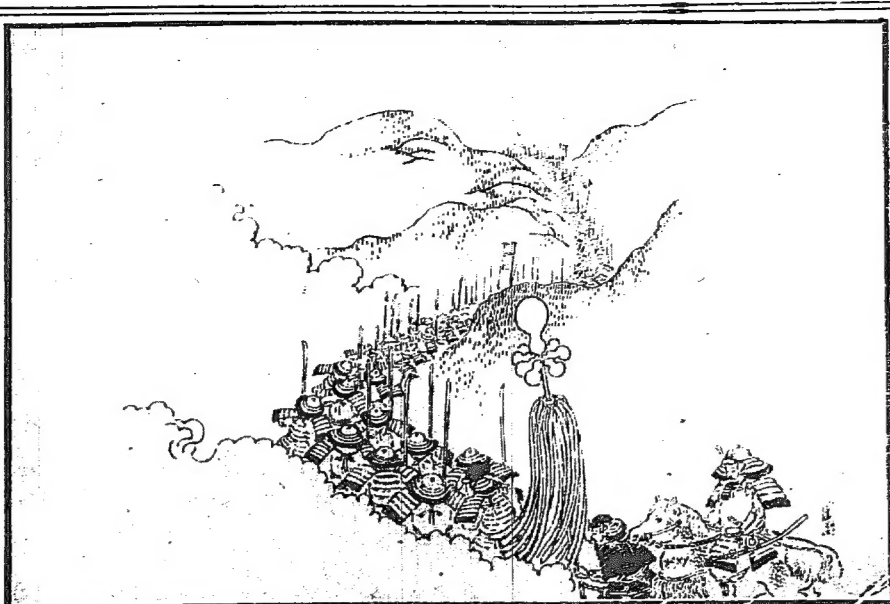


番柴江

美濃危急の情報は、續々として、北の庄へ、速かに用兵の注進、櫓の衝を引く様に到着する。

「エ、ッ、先には清軍に逆襲があり、敵皇の手合せ、思はずも延張のして見す。」三法師君、まつた、御舍弟の若君達、彼の筑前奴に奪はれ、家臣同様の猿奴に、和議を乞はせしこと、三七歳御人の御璽郎許りてはなし、全くなす家の恥ぢやうと羞、早う、雪恥戦の要とな、出陣の同文書なく、梨園御仕、服巻を召し、秀吉は、獨り北へ突つ、天正十一年の元日に、遂に橋州姫路に行つた、五日迄留して、三法師君を慰め、十六日安土に歸ると、月の二十一日迄に、夫々の大名に宛て、江州草津送りへ、出向くべき回文。


去年は御本軍々から、備中攻め、其の中頃から、山崎の品名戦、而しては、攻め、休息の間と云ふものもなく、今年はやつと、思ふ矢



先。其の時一益は、奇兵を發して、  
傷くものを斃し、三七傳孝を、天下  
の上將とし、自らは補佐執權の任を  
擧げんとし、密かに時衛を待つとの注  
進。さこそ、密に突衝した秀吉  
佩の、縱横の智略を振つて、逆寄せ  
に、發州を蹂躙せんとの詔略である  
「應」つ、都からの隱密、大事出來の  
細らいて、山添九郎大夫は、一  
益の前へ、固執しう、膝押し進めた  
「何か！ 大事とな、まつた、三七應  
が、よき、一益は威風凛々である  
流行は若原信長が、片腕とて動いた  
老將の」  
「おんてもない、最上義光、  
早や土岐多盛は、片腕、秀吉自身  
は安樂越から、勢常に達して参  
るこの事」  
「エ、狐奴に、先を越されをつた  
し、事、片腕、片腕の、

**●夜窓の露**

「チエツク……」と舌鼓ちして、火急に職備に取りかゝつた。

い。一猛も、之れには驚かさざるを得ない。  
助、醉の倍太夫、長崎の潮入へ、急々急便立てなれ！  


かりたての青き瞳を掻て居れば、  
 心いつしかおどろしなる  
 新柄 新南會同人 奇人  
 あくせくと昨日も今日も人間の飽  
 くはパンの爲めなるがごとし。  
 何か、こうよごころでして金を得  
 る、法はなきかと考へて見る。  
 玉 村  
 結論はつねにもかもと、おなじた  
 る、已れ已れを悲しむにあり。  
 跳ね踊り、人目もあらで泣き笑ふ  
 狂人の所作のいともあつたし  
 儼然と、昔、先づしつとりと哀れ  
 なる心となりてつかへんとすも

新柄  
 流行 縞セル  
 壹反タツタ

壹圓五拾錢

The banner features a repeating pattern of triangles. It contains five distinct advertisements:

- World's Hair Oil:** A triangle containing the text "世界的の髪油" (World's Hair Oil) and "パールを" (Pearls). Below it, smaller text reads "つかけば" (If you apply it), "さへ出ても" (It won't come out), and "ひきは" (Pulling).
- Pomade:** A triangle containing the text "ポマード" (Pomade) and "ドナタ" (Donata).
- Uchida Liquid Soap:** A triangle containing the text "ウチダ液本舗" (Uchida Liquid Soap) and "平尾銃也商店" (Hebi Jūya Shoten).
- Beauty Hair:** A triangle containing the text "美しい髪" (Beautiful Hair) and "つやの" (Gloss). Below it, smaller text reads "毛があつまつて" (Hair gathers), "房々した" (Wavy), "美しい" (Beautiful), and "髪" (Hair).
- Scented Soap:** A triangle containing the text "洗剤" (Detergent) and "香り" (Scent).

商標

製 品 紹 介

弊社製品は始政五年記念朝鮮物産共  
進會參考館内に出版しあり冀くは御  
觀覽の榮を賜はらんことを  
弊社製品は會期中賣店に於て特價を  
以て即賣す冀くは多少に不拘御用命  
仰付けられんことを

東京出張所

電話長京橋三一三〇番

**角二ゴム合資會社**

登 録

營業品目

自動車 人力車 自轉車 自働車  
ゴム管 各種 其他 各種  
タイヤ  
ゴム製品

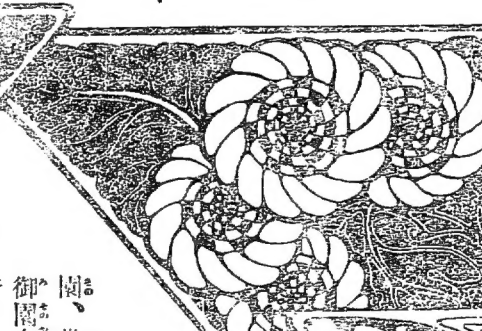
其品質の優良なる點に於て其價格の  
低廉なる點に於て遙かに海外品を凌  
駕する所あり而かも克く國產獎勵の  
主旨に適する製品を洩く江湖に供給  
し得るは弊社の私に誇とする所也

大阪府西成郡浦江  
電話土佐堀一長八一〇番  
發售路 分文ハカ一五五〇番  
振貯大阪二、五五〇番  
東京京橋區銀座二丁目  
電話長京橋三一三〇番

製造本舖

伊東胡蝶園

# 御園白粉



發賣元

○丸見屋商店

山と云へば富士  
白粉と云へば御園  
世間の信用は今悉く  
御園白粉に集つて居りま  
す、之れを申しますのも畢竟  
御園白粉の品質が優良完全  
にして、のりも良くのびも良  
く濃くも薄くも御自由ニ御化粧  
が出来来るからで御座りませう

[illegible]